

年頭に武道の隆盛を願う

令和7年鏡開き式・武道始め



大将軍・玉澤徳一郎日本武道館理事による鏡開き

日本武道館主催の新春恒例行事である令和7年鏡開き式・武道始めが、成人の日の1月13日に日本武道館で開催された。当日は、武道関係者、武道愛好家など176名が参加し、鏡開き式と武道始めるほか、鎧着初め、武道9種目の模範演武が行われた。

また、同式の席上で、日本武道協議会の武道功労者・武道優良団体表彰式が行われ、功労者10名、優良団体9団体が表彰された。

開会式では、主催者を代表して高村正彦日本武道館会長が挨拶を述べた。

「新年明けましておめでとうござい
ます。今年も多くの武道団体、そし
て武道関係者のご参集を得て、鏡開
き式と武道始めを挙行できますこと
を、大変ありがたく思います。

本行事をともに成功させ、今年も
武道の振興のために互いに努力する
ことを誓い合い今日を過ごされます
よう、皆様にお願い申し上げます」
続いて、寺門成真スポーツ次長
が来賓祝辞を述べた。

「今日、武道は子どもから高齢者に
が来賓祝辞を述べた。



酒樽を開く副将軍。右が栗原茂夫全日本空手道連盟副会長、左が日野廣生日本甲冑武具研究保存会専務理事



来賓祝辞
寺門成眞スポーツ庁次長



主催者挨拶
高村正彦日本武道館会長

至るまで幅広い年齢層で多くの方々に親しまれ、国内はもとより海外にも広く普及・発展していることは誠に喜ばしい限りです。

本日は古式に則つた鎧着初めをはじめ、鏡開き式、模範演武、武道始めなど我が国の伝統文化を継承する観点でも大変に意義深い行事が執り行われます。年頭を飾るこの行事願っております」

来賓紹介の後、日本武道協議会の令和6年度武道功労者・武道優良団体の表彰式が行われ、高村正彦日本武道協議会会长から功労者10名に表彰状と功労章（メダル）、優良団体の代表者9名に表彰状が授与された。（10ページ）

表彰式後、場内は暗転し「鎧着初め・鏡開き式」へと移った。

本年は玉澤徳一郎日本武道館理事が大将軍、栗原茂夫全日本空手道連盟副会長、日野廣生日本甲冑武具研究保存会専務理事が副将軍に扮した。三献の儀（出陣、凱旋などで行われる酒を飲む儀式）を行つた後、大将軍が神前で誓いの詞を奉読。続

いて、大将軍が大道場中央に置かれた鏡餅を木槌で勢よく打ち碎き、副将軍が鏡樽を開くと、会場から大きな拍手が湧き起つた。

帰陣した大将軍、副将軍が兜を被る。大将軍が出陣に先立つて扇を振りながら「エイ！ エイ！」と力強く呼びかけると全軍が「オウ！」と応じ、鬨の声が響き渡つた。その後、太鼓の音を合図に全軍が場内を勇ましく行進した。（10～11ページ）

模範演武では、川端達夫日本武道館理事長の挨拶の後、現代9武道の代表者が演武を披露。弓道の「四つ矢行射」を皮切りに各武道の妙技が披露され、渾身の演武に観客は魅了された。（12～13ページ）

全ての演武が終わると武道始め（各道稽古会）が行われた。8武道（弓道を除く）が一斉に稽古を開始するところまでの静寂から一転して一生懸命稽古に励む参加者たちの声が大道場いっぱいに響き渡つた。45分間の稽古が終了すると、先生に礼をする子どもたちや会場で記念写真をとる人々で賑わい、和やかな空気が漂う中、式は幕を下ろした。（14～15ページ）



▼次ページ「鎧着初め・鏡開き式、武道功労者・武道優良団体表彰式」

鎧着初め・鏡開き式



○着到状の奉読

……前軍、後軍の侍大将が着到した旨を大将軍に報告する



○三献の儀

……大将軍が打ち鮑（あわび）、勝栗、昆布を食す



○誓いの詞……大将軍が神前で誓いの詞を奉読する



○闘の声……家来一同で闘の声を上げる

武道功労者・武道優良団体表彰式



- ▷柔道=山本典夫（北海道）
▷剣道=島野大洋（大阪府）
▷弓道=飯島まさお（東京都）
▷相撲=下村勝彦（静岡県）
▷空手道=竹隆佐（東京都）
▷合気道=阿部豊雲（大阪府）
▷少林寺拳法=石井宏明（千葉県）
▷なぎなた=黒星敦子（愛媛県）
▷銃剣道=桑原義喜（福井県）
▷日本武道館=玉澤徳一郎（岩手県）

武道優良団体

- ▷柔道=学校法人佐藤栄学園埼玉栄高等学校柔道部
▷剣道=全日本学校剣道連盟
▷弓道=さいたま市記念総合体育館彩弓会
▷相撲=和歌山県立和歌山商業高等学校相撲部
▷空手道=全日本空手道連盟東北地区協議会
▷合気道=岐阜県合気道連盟
▷少林寺拳法=静岡県少林寺拳法連盟
▷なぎなた=佐賀県なぎなた連盟
▷銃剣道=高知中央高等学校銃剣道部

武道功労者の寄稿文は21~41ページ、武道優良団体の紹介は156~157ページに掲載

○大将軍・副将軍インタビュー

○大将軍＝玉澤徳一郎（日本武道館理事）



「甲冑は思ったよりもずっと重く、長く着ているとどんどん身動きが取りづらくなつてしましました。これを着るために昔の侍たちが鍛錬したとい

うことが実感できましたね。終わつた今もまだ気が引き締まっているような心持ちです。この平和な現代、のんびりし過ぎると平和を損ねてしまします。國家を守るためにには昔の侍のように常に緊張感を持ち、自國を愛し、国の発展のために頑張つていかなければなりません。これからも、できるだけ多くの子どもたちに武道を学んでほしいですね。子どもたちが、この素晴らしい『武道』という文化を残し、精神を鍛錬すれば、国の平和を失うことはないと思っています」

○副将軍＝栗原茂夫（全日本空手道連盟副会長）

「伝統ある鏡開き式にて、貴重な経験をさせていただきました。やはり

日本の伝統文化は素晴らしいと思う半面、日本の伝統、ひいては侍魂が年々薄れています。伝統や精神がこの鎧のような形に留まらずとも、形を変えて後世に引き継がれていくことを願っています。

昨年の空手道は団体の世界大会や、第1回ワールドカップが開催され、日本の選手団が活躍しました。今年も個人戦の世界大会やアジアオリンピックなどがありますので、連盟としても引き続き選手強化に努めてまいります」



前軍

鎧着初め
全軍紹介



後軍



中軍

【出陣者一覧】

- ▷ 前軍＝高橋秀彰、新井悟、佐藤誠孝、佐野良平、高橋知宏、小林聰、井坂陽一、山田詩織、岩崎結衣、穂積楓、小川一嘉、小島隆弘、北見眞幸、篠田雅夫、山本舜介、田島茉実、庄野正弘、和光龍己、渡慶次結、宮崎幸子
- ▷ 中軍＝玉澤徳一郎（大将軍）、栗原茂夫（副将軍）、日野廣生（副将軍）、野村ひとみ、鈴木裕介、高垣拓弥、館坂怜、菅野将喜、大野慧、中村清恭、大久保尊文、松岡諭、松崎千晶、中澤正好、長嶋学、元木涼子、大竹亮輔、分藤秀明、山屋亜由里
- ▷ 後軍＝戸塚直史、岡田公治、宮本康司、大野思惟人、佐々木善一、新城誠、石橋菜穂実、濁川広一、佐野憲史、徳田雄太朗、寺門朋子、福戸亮、山田麻美、宝井琴鶴、宝井琴凌、宮澤一成
- ▷ 列外＝菅野茂雄、山田怜門、笠井洋介、関正敏

模範演武



弓道



模範演武挨拶
川端達夫日本武道館理事長



相撲



少林寺拳法



空手道



合気道



柔道



剣道



なぎなた



銃剣道

【演武者一覧】

- ▷ 柔道 = 大塚功太郎（参段）、藤大知貴（式段）
- ▷ 剣道 = 五十嵐清裕（鍊士七段）、佐野貴紀（六段）、内藤桃子（五段）、林涼子（四段）、小谷野紗希（参段）、石井ゆりあ、林晏次郎、内藤優陽、内藤優芽、小谷野悠希
- ▷ 弓道 = 久野弥花（鍊士六段）、西田友樹（参段）、久野研太（鍊士六段）
- ▷ 相撲 = 舛田守（八段）、西郷陽裕（参段）、井ノ上豪志（参段）、児玉亮（参段）、前田哉（式段）
- ▷ 空手道 = 平紗枝（参段）、石橋咲織（参段）、水上千穂（参段）
- ▷ 合気道 = 藤巻宏（七段）、伊藤眞（七段）、鈴木俊雄（六段）、藤田すみれ（四段）、有馬隼人（四段）、深浦徹也（参段）、アレクシ・セシナス（参段）
- ▷ 少林寺拳法 = 谷聰士（大拳士六段）、中井弘佑（正拳士五段）、三枝芽衣（正拳士四段）、安藤詩絵（式段）、上村舞（式段）、三木幸夏（式段）、北本光（初段）、吉良ひなた（初段）、高木瑞希（初段）、袋華純（初段）、成海澪（小拳士式段）
- ▷ なぎなた = 鈴木亘（教士）、関祐介（教士）
- ▷ 銃剣道 = 坂元誠（教士八段）、小倉弘之（教士七段）、岩崎成希（五段）、鎌倉卓摩（参段）、森川友紀子（参段）、今澤美紗貴（参段）

武道始め

【参加団体】

▽柔道＝修徳柔道クラブ、田無警察署、TEIKA柔道クラブ、春日柔道クラブ、高道祖道場、日本武道館武道学園



【参加団体】

▽剣道＝北の丸剣友会、花畠剣友会、万世剣友会、矢口剣志会、品川平塚剣友会、平井剣友会、八武崎剣友会、日本武道館武道学園



▽相撲＝大田風相撲道場

【参加団体】



相 摂



▽空手道＝日本空手道拳志会、白水修養会、教空会空手道場、偶成会、
偶成会高木道場蒼鷹会支部、日本武道館武道学園

【参加団体】



空手道



武道始め

【参加団体】

▽合気道＝公益財団法人合気会、日本武道館武道学園



【参加団体】

▽少林寺拳法＝一般財団法人少林寺拳法連盟、日本武道館武道学園



【参加団体】

▽なぎなた||東京都なぎなた連盟、日本武道館武道学園



【参加団体】

▽銃剣道||公益社団法人全日本銃剣道連盟

